



N.S.ニュース速報A

**NSDAP/AO : PO Box 6414
Lincoln NE 68506 USA
www.nsdapao.org**

#1093

24.02.2024 (135)

ミヒャエル・キューネン (Michael Kühnen)

第二の革命 第一巻：信仰と闘争

第6部

今や、その反応が全国的に信頼できないものであることがついに証明された--あらゆる全国的なフレーズにかかわらず、である：NPDは、依然として全国陣営で最も多くのメンバーを抱え、全国的に最も組織化された勢力であったが、レジスタンス戦線からこっそりと退いた。アクションWはあまりにも過激になりすぎたのだ！

SRPの追放から20年、いわゆる「ネオナチズム」の覚醒につながったのは、3つの出来事だった：

1968年の**BDNS**の設立は、ドイツに国家社会主義者がまだ、あるいはすでに再び存在しているという事実を世間に知らしめた。

1969年の連邦議会選挙における**NPD**の失敗は、ナショナリズムと自由民主主義の組み合わせが不自然であり、システムから報われないことを、国家

陣営の活動家たちに示した。

アクション・ウィダースタン1970/71の勃興と崩壊は、右翼でありながら古い反動的な全国的な協会に裏切られたと感じている革命的な若者を初めて集めたのです。

WIDERSTANDキャンペーンが失敗した後、事件は、記録者が追うのが困難なほど、大きく動き出した。NPDは分裂し、その革命的な翼は1974年にNEUE RECHTE (ANR) キャンペーンを結成した。弁護士マンフレッド・レーダーのドイツ市民イニシアチブ (DBI) のような新しい運動が形成され、驚異的な宣伝効果を上げ、帝国議会を開催することで存続するドイツ帝国の利益を守ろうとする。

ティース・クリストファーセンは、小冊子『アウシュビッツの嘘』で、600万人のユダヤ人が殺されたというプロパガンダの嘘を暴くのに重要な役割を果たし、ビュルガー・アンド・バウエルン・イニシアティブ (BBI) を設立しました。すでに存在していた小さなグループも、例えばDVG (Deutsch-Völkische Gemeinschaft)、UF (Unabhängige Freundeskreise)、KDS (Kampf und Deutscher Soldaten) など、より強く表に出るようになります。

第三帝国では、ドイツの若者はヒトラーユーゲントで組織されていた。今日、まともなドイツの若者は、**国家社会主義者行動戦線 (ANS)** や **NSDAP/AO** の地下組織で、第四帝国のために戦っています。

1971年には、アメリカ系ドイツ人のゲルハルト・ラウクがアメリカでNSDAP/外国人組織を設立し、ナチス禁止令の解除を求める地下宣伝活動をドイツ全土で展開する任務を負っていました。1974年、ラウクはドイツ連邦共和国での講演ツアーを行い、広く賞賛を浴びた。ハイライトはハンブルクのハウス・デス・スポーツで行われた集会で、百人以上の北ドイツナチスが組織的に参加し、BBIが企画した。大騒動となり、「ドイツ史上最も自由な国家」が再び襲った。NSDAP/AOの党首ゲルハルト・ラウクは追放され、入国が禁止された。

しかし、またしても手遅れだった：

ドイツの自由運動は野火のように広がり、ナチスの地下運動が急速に拡大したことで、状況は根本的に変化した。それまでの「ネオナチ」グループ（DBI、BBI、DVG、KDSなど）が主に古参の過激派に訴え、組織していたのに対し、若者はますますセクト化する新右翼に組織されていた。

NSDAP/AOは、自ら公然と活動することはできないが、合法的に活動し、地下運動の主要な要求を受け入れているドイツ中の若い革命家のグループに影響を及ぼしている。1974年以来、この呼びかけは黙殺されることはない。何千人もの若いドイツ人が、声高に要求しているのである：

LIFT NS BAN! 私たちは、ドイツ帝国を再建する来るべきNSDAPの下僕になりたいのです！

1977年11月26日、私はイニシアチブをとった。ビュルゲルマインシャフト・ハンブルクの集会で、主に北ドイツの国家社会主義者たちが、私の提案に従って、NSDAPの禁止解除を公然と要求する新しい政党を設立することを決定した。この財団は、当時、基本的に次のような組織によって支えられていた：

「ドイツ外務省」は、その「サイレント・エイド・ドイツ」で、国家の良心の囚人を経済的に支援することを目的としています。

後に反コミンテルン青年団が生まれる「**Kampfbund Freiheit für Rudolf Hess**」は、そのハノーファーでの活動疑惑や実態が、当時すでに国内外のマスコミやイスラエルの諜報機関に関心を持たれていました。

ブレーメンで「新右翼」の残党から生まれた「**国家革命的労働者戦線**」は、現在では明確に国家社会主義を公言しています。

しかし、新しい運動の中核は、1977年の夏、私が数人の若い過激派とハンブルクで立ち上げたフライツァイトフェライン・ハンザだったのです。フライツァイトフェライン・ハンザは、すでにハンブルクでその名を馳せて

いた：

私自身、『Der STURM』というハンブルクSAの違法な戦闘新聞を発行したことで公に非難された。フライツァイトフェライン・ハンサは、共産主義者から「ハンザ団」としつこく呼ばれ、国家保護当局の見解では、地元のSAの偽装名でしかなかったが、NSDAP/AOのスプレーペイントのキャンペーンや鉤十字ポスターの大量貼付の責任を問われることになった。

1977年9月1日の夜、私はレジャークラブの他の2人の同志とともに、これらの理由（86項違反-国家社会主義プロパガンダ）で逮捕された。報道反響は甚大だった。

BILD紙は、「丑組はレジャークラブに偽装した」、「丑スメアラーを捕まえた！」と書いた。

警察は、数カ月にわたる捜査の結果、中には非常に困難なものもあったが、ハンブルクでの「ネオナチ・スプーク」は終わったと宣言した。しかし、事態はまったく違ったものになった。ハンザのレジャークラブが再び話題になったのは、私たちが何人かの同志とソルタウに行き、イタリアの拘束から解放されたばかりのSS将校カプラーの家の前で儀仗兵を行ったときでした。この儀仗兵の写真は世界中を駆け巡った。このレジャークラブ「ハンザ」の同志たちとともに、私は1977年12月に「国家社会主義者の行動戦線（ANS）」を設立した。原子力発電所の建設を中止せよ」「共産主義と闘え」という要求に加えて、私は当時、新党の主要なプログラムポイントである「ナチス禁止令を廃止せよ」を策定した。

引用元：ANSコンバットプログラム

国家社会主義者の行動戦線のメンバーは、従来の意味での国家社会主義者ではありません。それにもかかわらず、私たちがナチス禁止令の解除を要求するのは、以下の理由からです：

禁止令は効果がありません。1971年以来、国家保護当局が阻止できないまま、連邦共和国では違法なNSDAPが活動を続けています。

-

禁止令は不当である：NSDAPの禁止令は、自由民主主義の基礎と相容れないものである。共産主義者、毛沢東主義者、無政府主義者の自由な政治活動に鑑みれば、NS禁止令の継続は理解しがたいものである。

-
禁止は占領法の継続です。ドイツの敗戦から30年以上経った今、ドイツでは政治的見解を理由に人々が迫害されています。これは、1945年に連合国の戦勝国が押し付けた法律に基づいて行われている。無意味になったナチスの禁止令を解除することは、西ドイツ国家の主権を取り戻した証となる。その継続は、その反対の証拠となるだろう。

-
禁止事項は、現在の問題の解決を妨げる：数年のうちに、国家社会主義は大量の失業者をなくし、社会の平和を取り戻し、公共の福祉を高め、すべてのドイツ人を統合し、大ドイツ帝国の世界的名声を達成しました。歴史は繰り返さないのだから、今日、他の解決策が必要である！しかし、ナチス禁止令の継続は、反ドイツ勢力に、NSDAPの継続としてドイツの復活を目指す運動を弾圧する機会を与えている。

部外者にとっては、このごちゃごちゃした名前と用語は理解しがたく、常に新しい土台を作ることは、失敗したセクト主義を示すものに過ぎない。そして、この時点で一つのことをはっきりと言わなければならない：

1945年以降の国民野党の歴史は、絶え間ない敗北の歴史である。SRP禁止令の結果を克服するためには、20年の歳月と新しい世代が必要だった。20年間、ほとんど誰も国家社会主義や右派からの革命を公言する勇気がなかった。

国家保護局には、100以上の国家グループと小グループが登録されています。

私たちにとっては、もっとシンプルな状況です：

国家陣営の中では、反動派と革命派だけを区別しています。反動派はわれわれの興味を引かない。彼らの絶望と成功の欠如は、あまりにも明白だからである。しかし、革命家の間では、1977年から78年にかけて、NSDAP/

AOが地下で行ったのと同様に、民族社会主義の運動が自己主張した。そして同じ理由からである：

なぜなら、若者は私たちの後ろにいるのだから！SNEの歴史を書くのは確かに早すぎるが、不確かな未来にかかわらず、3つの出来事が現代の政治史におけるSNEの位置を確実なものにしている：

ANSは、FRGで最初で唯一の政党として、NSDAP（ANS Combat Programme）の解禁を提唱しています。

ANSは、戦後初めてアドルフ・ヒトラーの記念を呼びかけ、アドルフ・ヒトラー記念プレートを作成した政治運動である。（1978年6月6日の運動中央集会の招待状）。

SNEは、戦後初めて民主主義者の恣意的な手段に屈せず、抵抗を説くだけでなく、抵抗も行った全国組織である（1978年7月22日、レントフェールデン/シュレスヴィヒ=ホルシュタインで警察とホールバトル）。

SNEはそれ自体が目的ではありません。とりわけ、法的範囲を拡大すること、ナチス禁止令を継続することの無意味さを示すこと、そして、ドイツの自由運動に新しい、とくに若い支持者を募ることに役立つはずです。この3つの課題を果たすことができる限り、この種の政治的活動は意味を持つのです。私たちの運動のたった短い歴史が、私の戦略の正しさを示している。古い団体から完全に切り離され、ゼロから出発して、ほとんど若者だけに頼ろうというのが私の意志だった。運動を構築する際には、次のことを考慮に入れなければならない：

ディシプリンです：

ハンザレジャー協会を設立したとき、私がリーダーであり、無制限の権限と指揮権を持っていることは、最初から明らかでした。設立されたばかりの組織では、そのようなリーダーとしての主張を認めることができる人は、当初はごく少数です。したがって、正しい世界観を持つすべての人を最初に説得するのではなく、新しいリーダーシップに無条件で服従する人だけを加入させるのが理にかなっています。このルールが守られないと、

運動はすでに崩壊の種を抱え込むことになる。過去20年間、ほとんどすべての民族グループが犯した過ちは、自分たちを結集運動とみなし、民族陣営を団結させようとしたことである。私たちは、この誤解を捨てた。われわれは、すべての民族社会主義者を集めるのではなく、服従する準備ができている者だけを集めるのである。

覇権を主張する：

7人の部下を集めただけで、自分のクラブを作ろうと考えるのは、悪い習慣になっている。しかし、同じように誕生した99の国家連合から熱心に勧誘している将来の支持者たちに対しては、イデオロギーの相違を雄弁に語っている。そして、クラブが一段落したところで、国内陣営の統一を呼びかける。私は最初からこのゲームに参加しているわけではない。すでに述べたように、私たちは自分たちを、ドイツを体現する唯一の運動の奉仕者だと考えています。したがって、私は、民族社会主義のいかなる過激派も、同時に他の場所に加わることはできないということ、根本的に明確にしてきた。われわれはドイツの自由運動の中で決定的な力を持っており、正しい戦略を持ち、議論の余地のない指導力を有している。それが気に入らない者は、議論や投票ができる場所に行かなければならない。

他の組織は、われわれの敵対者であるか、あるいは、民主主義を認める国家的な保守派が特に含まれる)、われわれが時折行動の統一を実践する良き同志である。しかし、われわれと同様に総統の意志を実現せず、したがっていずれにせよわれわれのものとなる者については、大きな関心を持たない。私たちは団体を集めるのではなく、人民の個々の同志を集めるのであり、「ネオナチ」であることが「ファッションナブル」だと思える人は誰でもいいというわけではない。また、コースに疑念が生じるくらいなら、メンバーの半分くらいはまた放り出したほうがいい。私はたった3人の同志から始めて成功した。私たちのような運動にとって、今重要なのは質量ではなく質です。現時点では、規律正しく、団結し、鉄のように固い幹部運動、つまり、勝利するために従順でありたい革命家たちによる擬似「レーニン主義」組織

が必要なのです。

一石を投じる：

まだ小さな運動がセクトに発展しないようにすることが、最も重要な課題です。内部で責任を負うリーダーシップという至高の主張は、我々の世界観を人々に伝える意志と能力と結びつかなければならない。もしこれが成功しなければ、セクトは形成され、外部の人々には滑稽なイメージを与えるだけになってしまう：

自分には真実があると信じている狂信的な狂人もいるが、誰もそれを信じず、興味すら持たない。国内陣営は、カルトのような外観を避けるために、何十年も不成功に終わっているのです：

集会を開いては、そこで納得した支持者にだけ会い、なぜ自分が正しいのか、何度も説明する。誰も読まないビラを配り、誰も興味を示さない新聞を売る。こうして、各国首脳は、うんざりして辞任するか、私たちの仲間になるまで、支持者の活動力を消耗させるのです。

ビラを配ることもなく、案内所もない。しかし、私たちの集会や行動は世界中にセンセーションを巻き起こし、その存在だけで国家保護局を悩ませる。1977年の憲法保護に関する報告書では、「ネオナチズム」を初めて「公の秩序に対する危険」と呼んでいます。私たちの政治的成功の秘密は、マスメディアの活用にある。チベットの祈祷車のように、国民的野党は、沈黙の壁を突破することができない--経済的な理由だけであれば--と訴えている。我々のシステムでは、マスメディアには2つの仕事がある。システムが輪番制のシナゴグに要求する「民主主義意識」を作り出すことと、視聴者が要求する面白いストーリーを提供することである。このような状況において、ANSや他の国家社会主義の戦闘組織は、タブーに触れるだけで、ジャーナリストは良い見出しの匂いを嗅ぎ取ることができる。しかし、ドイツの街角には何十ものタブーがある：

ユダヤ人問題、ガッシング詐欺、戦争責任の嘘、アドルフ・ヒトラー

の歴史的偉大さ、違法なNSDAP。

ジャックブーツと茶色のシャツを着た30人の男たち、アドルフ・ヒトラーの記念プレート、あるいは「私は民主主義者ではありません」というシンプルで正直な告白など、手段もシンプルだ。

このシステムは非常に不安定であり、支配者は非常に不安定であるため、基本的には非常に単純なこのような挑戦に対して、まるで釘の板の上に座っているかのように反応するのである。マスコミは吠え、司法と警察機構は動き出し、大きな見出しが小さな運動を政治的な無意味さから引き離す。一挙に、何百万人もの人々が私たちの存在を知ることになる。彼らは互いにつぶやき合う：

"彼らは戻ってきた"と。また、"実は、アドルフ・ヒトラーの時代も悪くなかったんだ"とも。

すると、システムは自分のミスに気づき、「沈黙」を命じます。

このような状況では、マスコミのセンセーショナリズムを覚醒させ、何か新しいことを思いつくのが政治指導者の芸当である。しかし、すべてが役に立たず、沈黙の壁が破れないようであれば、外国のマスコミが助けてくれたり、シオニストのつま先を少し踏んだりするので

若きリーダーたち：

リーダー主義に基づく運動の構築が重要であるのと同時に、リーダーカルトを回避することも必要である。私は、個人的なフォロワーを育てることを重要視したことはない。私の仕事は、むしろ国家社会主義を目指す若者を鼓舞することであった。リーダーシップと責任がリーダーにあることは重要だが、有能な若いリーダーを最初から訓練し、唯一すべてを知っている副リーダーを任命することも同様に必要である。私たちの仲間では、リーダーの減少率が非常に高いのです。私たちの政治活動は危険がないわけではなく、政治的指導者が同志に良い

模範を示すことによつてのみ成功することができる。個々の過激派は危険を冒しますが、リーダーは国家安全保障から嫌がらせを受けることは確実で、家庭や仕事を危険にさらす覚悟が必要で、財産や自由な時間を犠牲にし、刑務所に入ったときに白い目で見られるのも彼です。

これらのことは、アンベアラーとして運動に奉仕しようとする者に知らなければならず、若い指導者たちは、いつか成功の見込みをもつて介入し、我々の民族の未来を形作る鋼鉄の道具を運動とともに創造するために、この精神で教育されなければならない。



NS KAMPFRUF
KAMPFSPRITZ UND NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN
ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION
September 1934 Ausgabe 1973 26. April 2017 02.06

Der Kampf geht weiter !

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung wieder da zu sein in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!
Militäre von Moskau, Venedig, Vordringung und Vorbereitung haben nicht aufgehört, das Land der großen Idee unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu erobern.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Völkler- und Rassenmenschen als ein Schurke im Kampf um die Erlangung seiner eigenen Ziele. Die Bewegung ist zwar wieder geworden, aber die Größe des hochgeliebten Volkland ist keine noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vorerwähnte Situation ist also nicht, das Volkland - gegen alle wissen Völkler (V) - zu begreifen. Keine Mittel und Einrichtungen, Überlebend und Rassenmenschen.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Streik, ob im Propagandakampf weltweit oder auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hilf Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような活動が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増産期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the NEW ORDER
Number 176 (197) Founded 1978 April 26, 2021 (13)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial thinkers fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hilf Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!